



例会/毎週水曜日 12:45~ 例会場/勇屋会館 事務所/安曇野市豊科 4312-6 奥村ビル2F
TEL0263(73)2901 FAX0263(72)3181 E-mail azumirc@poppy.ocn.ne.jp

会長 小林繁則 幹事 田野陽子・二木正之

2018~2019年度 R. Iテーマ

インスピレーションになるう

R. I会長 バリー・ラシン



インスピレーションになるう



クラブ標語:「It is much More Important how to be good, rather than how to do good」

~8月は会員増強・拡大月間です~

- ★ 配布 ・幹事報告4号・クラブ計画書
・地区大会のご案内
- ★ ロータリーソング ・奉仕の理想
- ★ ゲスト
・中信第一グループガバナー補佐 塚本建三 様
幹事 宮坂高幸 様
- ★ 会長挨拶 [小林会長]
「生活困窮家庭支援プロジェクトについて」

活動紹介

ロータリーの友、平成29年6月号、[きたかた子ども食堂を支援]、喜多方中央RCより

今や全国に広まりつつある、子ども食堂が、私たちの町にもできました。その開設された「きたかた子ども食堂」は現在、月一回のペースで開かれており、地域のスクールソーシャルワーカーやボランティアによって運営さ

れています。

子ども食堂と聞くと「貧困」が浮かびますが、もう一つのキーワードは「孤食」です。核家族化、親の離婚、塾通いなどの生活様式が多様化する中、独りで食事し、しかもカップラーメンや菓子パンだけという子が増えているのです。それは子供の体と心を不安定にし、間接的に様々な問題を引き起こす可能性があります。先進国であるはずの日本で、人知れず寂しい思いをしている子どもがたくさんいるのです。中略。当クラブは昔懐かしいだるま落としやオセロ風ゲームといった、みんなで遊べる玩具や知育玩具、文房具、食堂をアピールするのぼり旗とのれん、また、赤ちゃんがハイハイで遊べるように、

カーペットや分ブランケットなどを贈りました。

この活動は、現在ある子ども食堂に外部支援をしている事例です。

2016年手続要覧(その1)

「手続要覧」の目的は、ロータリーのリーダーの役割と最も関連のある方針を提供することです。手続要覧は、3年に1度、規定審議会の開催後に発行されます。

1 基本理念

職業人が一体となり、スキルと情熱をもって地域社会に変化をもたらしてきたロータリーの100年以上の実績は、世界中のロータリアンの誇りを高めてきた。ロータリークラブと地区は、ロータリーの使命を遂行し、ロータリーが受け継いできた職人精神と奉仕の歴史を理解するために、ロータリーのガバナンス(組織統治)に関する資料に加え、ロータリーの基本理念と価値声明に精通するべきである。

社会奉仕に関する1923年の声明

次の声明は1923年国際大会で採択され、以後の国際大会で改正されたものである。これは、その歴史的価値から手続要覧に含まれている。(ロータリー章典8.040.2.)

ロータリーにおいて社会奉仕とは、ロータリアンのすべてがその個人生活、事業生活、および社会生活に奉仕の理念を適用することを奨励、育成することである。

この奉仕の理念の適用を実行することについては、多くのクラブ会員による奉仕にその機会を与えるものとして、さまざまな社会奉仕活動を進めてきている。以下に掲げる諸原則は、ロータリアンおよびロータリークラブの指針として、また、社会奉仕活動

に対するロータリーの方針を明確に表すものとして適切であり、また管理に役立つものであることを認め、これを採用するものである。

この続きは次回（その2）にて。

★ 幹事報告〔二木正之 幹事〕



別紙参照

◇出席

会員総数 28 名		出席免除会員数 2 名	
本日の出席率	前々回（7月4日修正出席率）		
出席者：12名	欠席者：15名		
欠席者：16名	メーキャップ：11名		
出席率：44.44%	出席率：88.88%		

◇ニコニコBOX

石田：ガバナー補佐・塚本建三様、幹事・宮坂高幸様をお迎えして。

小穴：塚本ガバナー補佐、宮坂ガバナー補佐幹事、ようこそあづみ野へ。

〔11件 17,240円〕

今年度ニコニコBOX計 70,240円

★塚本建三 ガバナー補佐
宮坂高幸 ガバナー補佐幹事 来訪



ガバナー補佐 プロフィール

- ・松本城ロータリークラブ
- ・職業分類（コンサルタント）
- ・1941（昭和16）年2月15日生
- ・（合）経営サポート（慈泉会 特命顧問）

宮坂高幸
ガバナー補佐幹事



例会終了後、クラブ協議会が行われました。

